

協定値超過報告書

エムシー・フォーティコム株式会社 宇部工場

1. 超過内容

10月1日14時34分に宇部市環境政策課による東1排水口にて排水採取があり、水質測定の結果、全窒素測定値が41mg/l（協定値38mg/l）、全リン測定値が8.3mg/l（協定値2mg/l）で協定値不履行のご指摘が10月8日にありました。

項目	排水量 (m ³ /日)	pH	SS	COD	TN (mg/l)	汚濁負荷量 (kg/日)	TP (mg/l)	汚濁負荷量 (kg/日)
東1協定値	—	6~9	40	8	38	—	2	—
弊社(分析結果)	11	7.03	1.4	4.5	25.9	0.29	3.31	0.04
市役所(分析結果)	11	7.2	2	3.6	41	0.45	8.3	0.09

2. 応急対策

排水停止

10月1日宇部市と同時採水した排水を弊社分析部門で分析した結果、10月2日10時に協定値超過の可能性があると分析担当者から連絡を受け、直ちにオキサミド工場を生産停止すると共に東1排水を停止し、原因を調査しました。

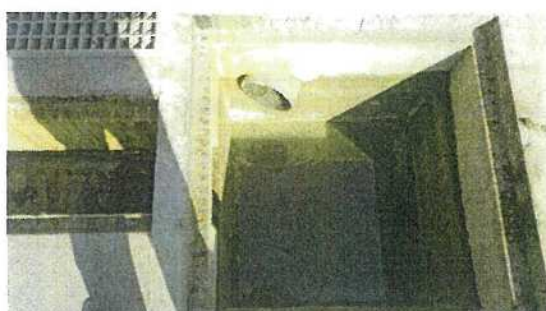
3. 発生原因調査結果

10月1日13時頃に工場内の清掃品を一輪車にて運搬している際、一輪車を転倒させ、雨水排水溝に肥料を零したことが判明。零した際には排水溝内の肥料を回収したが、排水溝内で溶けた肥料（粒状オキサミド化成 約80g）が東1排水構内に流入したことにより排水協定値超過をしたと判断します。尚、協定値超過時間は肥料零れ発生の10月1日13時から工場排水停止の10月2日10時までの最大21時間となります。

4. 対策

・排水溝等の清掃

10月5日東1排水溝内に流入した汚水の清掃を産業廃棄物処理業者へ委託し、回収・処分を実施しました。（清掃状況写真及び産廃マニフェスト）





- ・排水溝への肥料零れ混入防止として、排水溝蓋に鉄板を敷くことで混入防止対策とします。
- ・従業員への教育
 - 10月2日、該当部署に対して、掃除品運搬時の環境安全教育を実施しました。教育内容については以下のとおりです。
 - ・発生状況説明及び掃除品の運搬経路についての説明
 - ・分析結果報告
- ・排水分析結果について、自社分析結果と比較して、概ね近似値となっておりますが、測定結果に乖離がみられることがある。この結果を考慮し、同時排水採取時には、外部業者に排水分析を依頼します。

5. 環境への影響

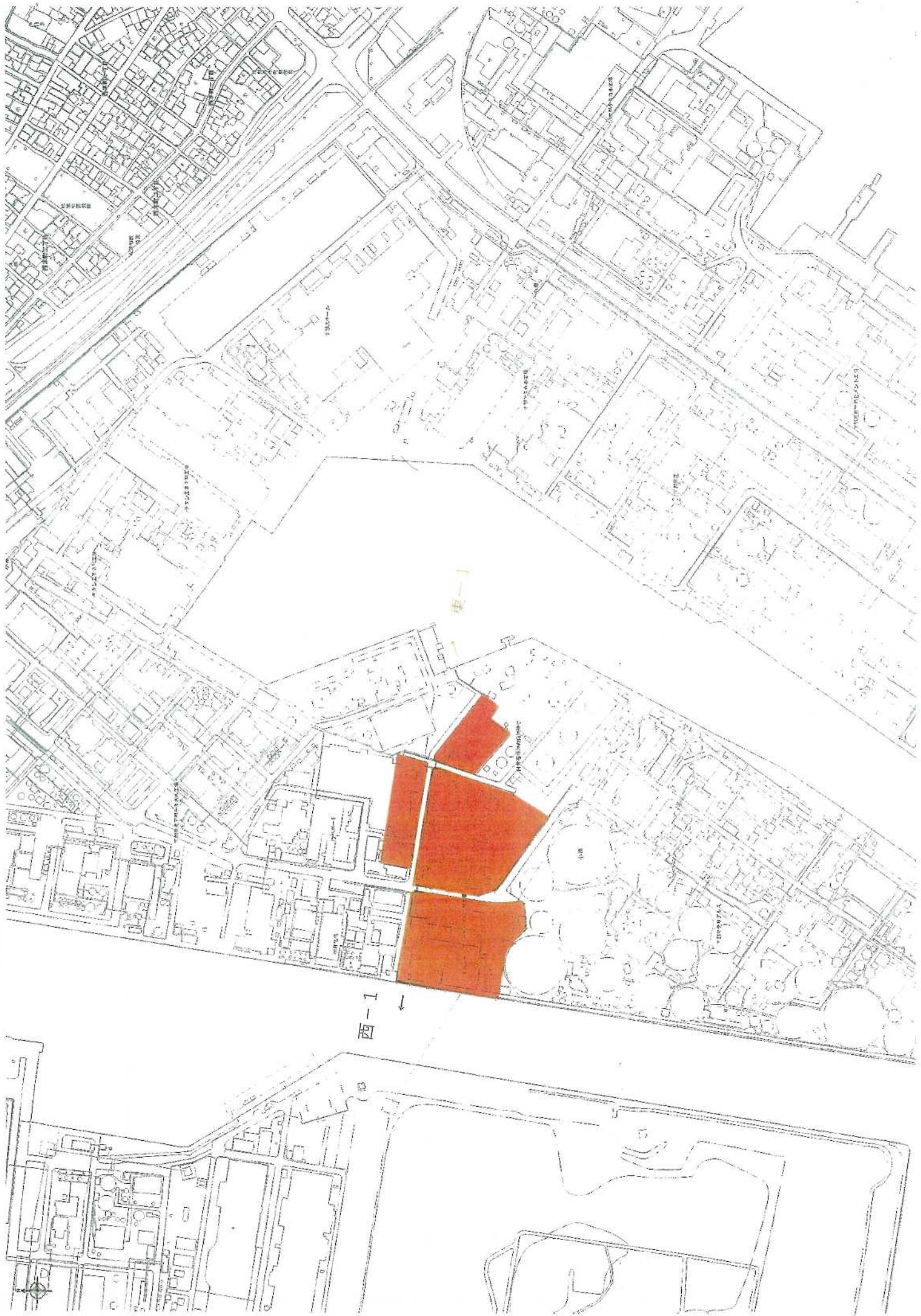
排水量は11 m³/日、汚濁負荷量が (TN0.45 kg/日、TP0.09 kg/日) であり、排水出口にて多量の海水と混合されることにより、環境への影響は軽微であると考えます。又、排水出口の工業運河の状況を3日間継続して確認しましたが魚等の浮遊もありませんでした。

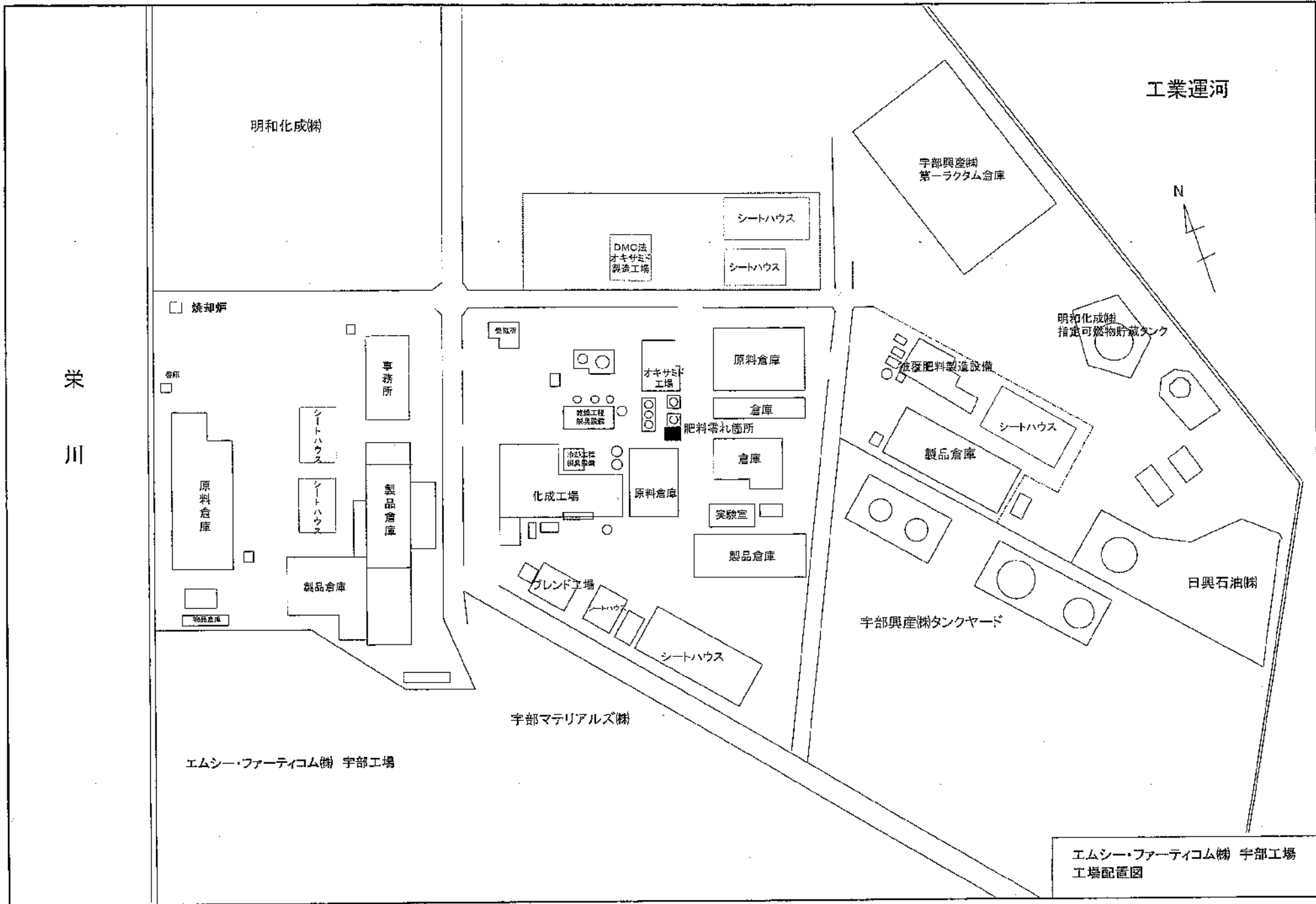
6. 経過報告

10月10日10時30分に東1排水分析を実施し、異常のないことを確認しました。
 10月23日に外部業者に排水分析を依頼し、異常のないことを確認しました。

単位：mg/ℓ

測定日時	東1協定値	PH	SS	COD	TN	TP
		6~9	40	8	38	2
10月10日 10時30分		—	—	—	8.1	0.33
10月23日 9時30分		7.02	1.2	2.4	1.3	0.42
10月23日 (外部業者分析)		7.9	1.2	3.1	2.2	0.38





エムシー・フォーティコム棟 宇部工場
工場配置図

東地区拡大図

道路

東1排水採取箇所

東1排水溝

東地区正門

オキサミド造粒工場

倉庫

タンク

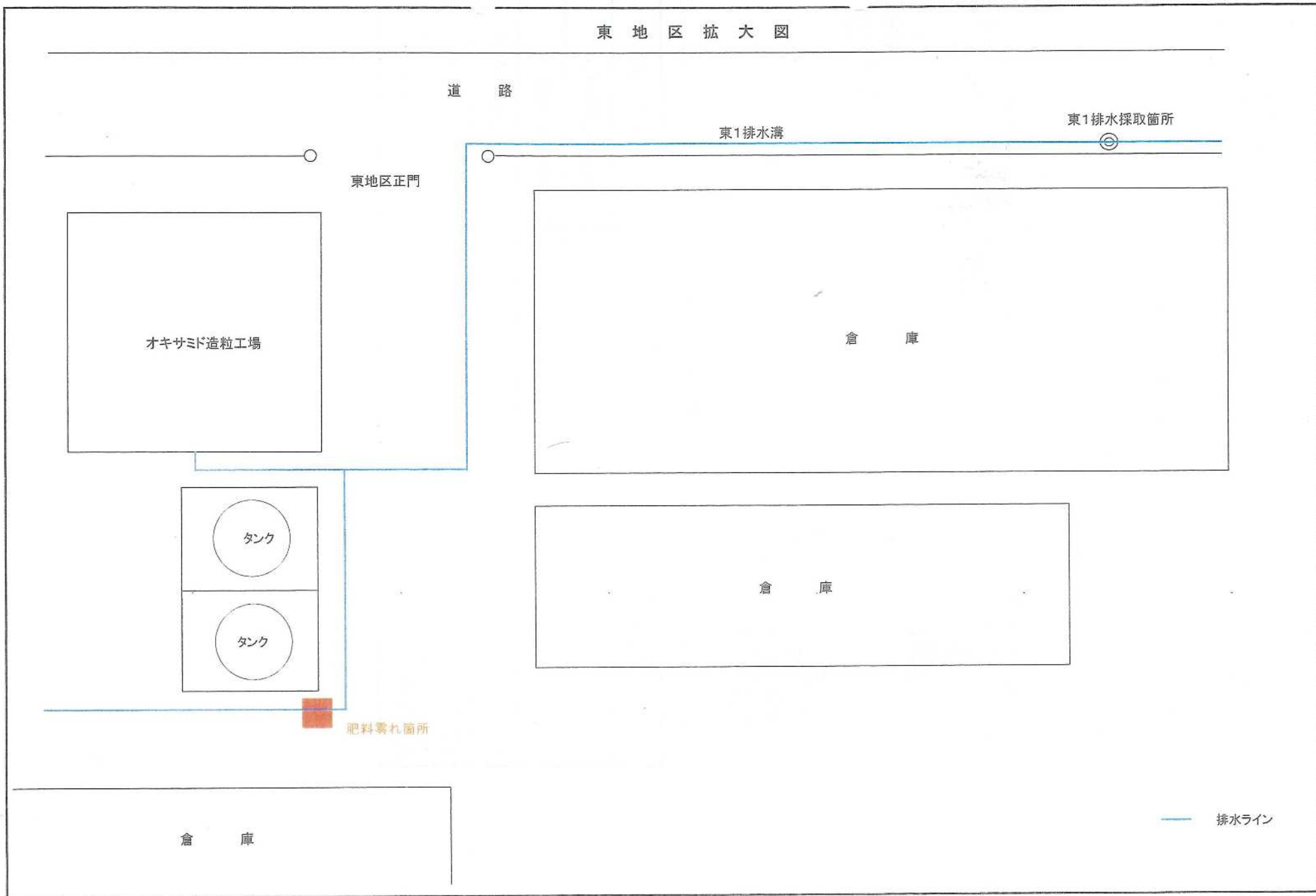
タンク

倉庫

肥料零れ箇所

倉庫

排水ライン



2019年10月30日

証明書番号 L-190691

受注No. 19922159

濃度計量証明書

エムシー・ファーターコム株式会社
宇部工場

御中



事業者 株式会社太平洋環境コンサルタント
〒285-0802 千葉県佐倉市大倉4-2
事業所 株式会社太平洋環境コンサルタント西日本技術部
〒756-0817 山陽小野田市大字小野田6276番地
TEL (0836)83-3358 FAX (0836)83-7058
計量証明事業登録番号 山口県第40号
環境計量士 古谷 泰英
(登録番号 第1870号)

試料名 : 排水 東-1

試料受付日 : 2019年10月23日 【依頼者持ち込み試料】

計量対象 : 下記項目

計量方法 : 下記方法

ご依頼の試料に対する計量結果を下記の通り証明いたします。

計量項目	計量結果		計量方法	定量 下限値
		排水 東-1		
pH (at.°C)	7.9(17)	JIS K 0102.12.1(2016)	-	
COD _{Mn} (mg/L)	3.1	JIS K 0102.17(2016)	0.5	
SS (mg/L)	1.2	環境庁告示第59号 付表9	1.0	
全窒素(T-N) (mg/L)	2.2	JIS K 0102.45.6(2016)	0.10	
全リン(T-P) (mg/L)	0.38	JIS K 0102.46.3.4(2016)	0.02	

以上